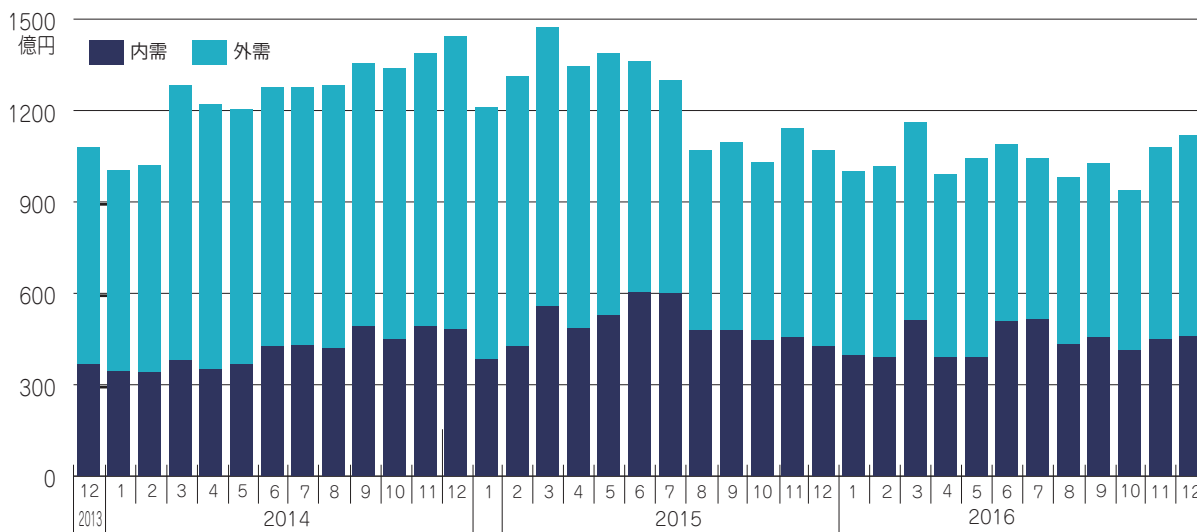


## [ 2016年12月 ] 工作機械受注額

単位:百万円

	2016年12月	前月比 %	前年同月比 %	2016年累計 (2016年1~12月)	前年同期比 %
受注総額	<b>111,879</b>	3.7	4.4	12,500,03	-15.6
内需	<b>45,976</b>	2.3	8.0	5,305,45	-9.5
外需	<b>65,903</b>	4.7	2.0	7194,58	-19.6

### ■受注額の推移



出所：日本工作機械工業会

## 17 カ月ぶりに前同比プラス

日本工作機械工業会が1月19日に発表した昨年12月の工作機械受注額は、前月比3.7%増の1118億円だった。9カ月ぶりに1100億円を超えた。前年同月比も4.4%増で、17カ月ぶりに前年を上回った。

内需は前月比2.3%増の459億円で、前年同月比も8.0%増だった。昨年の日本国際工作機械見本市(JIMTOF)の開催効果で、3カ月ぶりに450億円を超えた。主要4業種では、航空・造船・輸送用機械を除く全業種で前年同月比が増加した。

外需は前月比4.7%増の659億円。7カ月ぶりに650億円を上回り、16年の最高額を記録した。前年同月比も2.0%増で、19カ月ぶりにプラスに転じた。地域別では、主要3極全てで前月比が増加した。前年同月比では、アジアと欧州は上回ったが、北米は減少した。